

メーカー名	タダノ		登録番号			所在地		
型式	TM-ZE503M		走行距離			使用者		
製造番号	# EW5806		70メーター			事業者名		
吊上荷重	2.93 ton					住所		
車検有効期間	年 月 日		製造年			サービス工場		
クレーン検査有効期間	R8 年 11 月 11 日		検査番号			社名		
			検査者			検査実施場所	上郡町B&M海洋センター	
			認定番号			検査者氏名		

検査箇所	No.	検査内容	検査結果	補修内容	検査箇所	No.	検査内容	検査結果	補修内容
			良	不良				良	不良
伸縮装置	1	作動具合・油漏れ・自然縮小	✓		設置装置	42	アウトリガジャッキ内箱への給脂		
	2	変形・亀裂	✓			43	アウトリガビーム下面への給脂		
	3	スライドプレートの給脂	✓	L		44	ジャッキフロート支点ピンへの給脂		
	4	ブーム側面の給脂	✓	L		45	ジャッキシリンダの自然縮小		
	5	支点ピン等の取り付け	✓			46	アウトリガロック、走行用ロックの変形、脱着、作動具合、ケーブル端部の状態		
	6	シーブの損傷・摩耗・回転具合	✓			47	取付部のボルト、ナットの緩み・脱着		
	7	取付部のボルト、ナットの緩み・脱着	✓			48	スライドストッパ部ゴムキャップの取付状態		
	8	伸長ワイヤロープの緩み・索線切れ・腐食・給脂				49	作動具合（異音・振動）、油漏れ、スライドストッパの効き具合		
	9	縮小ワイヤロープの緩み・索線切れ				50	外観状態（変形・亀裂）		
ポスト	10	変形・亀裂	✓		リヤアウトリガ	51	ピンの変形・脱着		
	11	取付部のボルト、ナットの緩み・脱着	✓			52	回転軸部給脂		
フレームサスペンション	12	変形・亀裂	✓			53	ジャッキシリンダの自然縮小		
	13	軸受け部給脂	✓	L		54	取付部のボルト、ナットの緩み・脱着		
	14	取付部のボルト、ナットの緩み・脱着			接合台（SL仕様）	55	外観状態（変形・亀裂）		
起伏装置	15	作動具合・油漏れ・自然縮小	✓		ウインチ	56	作動具合・油漏れ	✓	
	16	起伏上下支点ピン取付ボルト、ナットの緩み・脱着	✓			57	ブレーキの機能	✓	
	17	起伏上下支点ピンの給脂	✓	L		58	ギヤオイルの油量	✓	
	18	起伏上下支点ピンのガタ				59	エアブリーザーの損傷	✓	
本体取付ボルト	19	緩み・脱着	✓			60	ドラムギヤへの給脂	✓	L
	20	伸び・外観状態（変形・損傷）	✓			61	ワイヤロープ押えローラの機能		
シャシーフレーム補強板	21	変形・亀裂/ボルト・ナットの緩み・脱着				62	取付部のボルト、ナットの緩み・脱着	✓	
主配管、ホース	22	油漏れ	✓			63	エコウインチの作動具合		
	23	接触・ねじれ・変形・傷	✓			64	ロープソケットへの取り付け・端部のクリップ止め	✓	
	24	サポートの緩み	✓			65	ワイヤロープの外観状態（断線・変形・摩耗・錆・給脂等）	✓	
動力伝達装置	PTO	25 「ON」「OFF」の作動・異音・油漏れ	✓		ワイヤロープ	66	仕様（長さ・太さ）	✓	
		26 PTO電源ランプの点灯				67	ロープソケットの変形・亀裂	✓	
		27 PTOケーブルの作動状態				68	ドラムへの取付状態	✓	
		28 取付部のボルト、ナットの緩み・脱着			ブームトップシーブ	69	外観状態（変形・摩耗・錆等）	✓	
	プロペラシャフト	29 ユニバーサルジョイント、ナットのカタ・摩耗・給脂				70	回転具合	✓	
		30 取付部のボルト、ナットの緩み・脱着			スライドシーブ	71	スライド状況・回転具合	✓	
						72	外観状態（破損・摩耗）	✓	
					フックフックイン装置	73	作動具合（回転等）	✓	
油圧発生装置	ポンプ	31 作動具合（異音、エア吸い込み）・油漏れ	✓			74	玉掛けロープ外れ止めの作動・変形・損傷	✓	
		32 定格回転の設定 *	✓			75	外観状態（摩耗・変形）	✓	
		33 取付部のボルト、ナットの緩み・脱着	✓			76	シーブの損傷・摩耗	✓	
	作動油タンク	34 油量・油漏れ	✓			77	トラニオン部スラストベアリングのカタ	✓	
		35 作動油の汚れ	✓			78	ハッカの隙間	✓	
		36 外観状態（変形・亀裂等）	✓			79	取付部のボルト、ナットの緩み・脱着	✓	
		37 エアブリーザーの目詰まり	✓			80	フック格納状態	✓	
設置装置	アウトリガ	38 作動具合、センサーの取付状態				81	フックインリンクの変形・摩耗・給脂		
		39 作動具合（異音・振動、落下防止）、油漏れ、スライドストッパの効き具合							
		40 外観状態（変形・亀裂）							
		41 ピンの変形・脱着							

3年間保存

年次
月() 日()TADANO 移動式クレーン
定期自主検査整備記録簿(TM型用)

UTD-2-0(2ページ)

検査箇所	No.	検査内容	検査結果		補修内容	検査箇所	No.	検査内容	検査結果		補修内容
			良	不良					良	不良	
旋回装置	82	作動具合・油漏れ	✓			安全装置	115	作動具合	✓		
	83	取り付け・外観状態 (変形・亀裂・ケースの緩み・エアブリーザ損傷)	✓				116	油温センサの取り付け・作動具合	✓		
	84	ギヤオイルの油量	✓				117	作動具合	✓		
	85	ピニオンギヤへの給脂、亀裂	✓	△		ラジコン装置	118	作動具合・受信具合	✓		
	86	取付部のボルト、ナットの緩み・脱落	✓				119	送信機電池の残存量	✓		
	87	ストッパ取付ボルトの緩み・プレートの変形	✓				120	受信機外観状態 (変形・傷・コネクタ緩み・汚れ等)	✓		
	88	スリップリングの導通、配線の損傷・取付状態	—				121	送信機外観状態 (スピードコントロールレバーの変形・傷・汚れ等)	✓		
	89	旋回位置センサの作動状況	—				122	アンテナ外観状態	✓		
	90	作動具合 (引っ掛かり、ガタ、異音)	✓				123	アクセルシリンダ支点への給脂	✓		
	91	給脂、亀裂、摩耗、シール損傷	✓	△			124	配線、ケーブルの損傷・劣化	✓		
	92	内輪・外輪取付ボルトの異常 (緩み、伸び、錆、折損、脱落)	✓				125	停止スイッチ	✓		
	93	各操作レバーの作動具合 (中立確認・アクセルの作動)	✓				126	ナビモード	✓		
操作装置	94	各操作レバーのノブ脱落・銘板の損傷・変形	✓				127	荷振れ抑制	✓		
	95	直接制御式アクセルの作動具合、配線接続、固定状態	—			その他	128	貼付状態・損傷・劣化 (パネル保護テープ)	✓		
	96	アクセルケーブル式の外観・作動具合	—				129	シャシーフレームの曲がり・亀裂	—		
	97	作動具合・油漏れ	✓				130	クレーン台の変形・亀裂	—		
	98	安全弁セット圧力・封印 *	✓				131	つぶれ防止の取付状態・変形	—		
	99	取付部のボルト、ナットの緩み・脱落	✓				132	非常アンロードバルブの外観状態	✓		
安全装置	100	作動具合	✓			作業灯	133	作動具合	—		
	101	銘板の損傷・指針の曲がり・脱落	—			乱巻き防止ローラ (5, 6段は標準装備)	134	作動具合	—		
	102	作動具合 (停止)	✓			セルフウインチ	135	作動具合、油漏れ、ギヤオイル油量、劣化	—		
	103	取り付け・外観状態	✓			ワイヤロープ	136	ブレーキ、クラッチの機能	—		
	104	作動具合 (表示・停止・警報)	—			ワイヤロープ	137	ドラムギヤへの給脂	—		
	105	作動具合 (表示・停止)	—			ワイヤロープ	138	ロープソケットへの取り付け・端部のクリップ止め	—		
	106	作動具合 (表示・停止)	—			ワイヤロープ	139	ロープソケットの変形・亀裂・脱落・ウエッジの摩耗	—		
	107	作動具合	—			ワイヤロープ	140	ボルトの緩み・脱落	—		
	108	作動具合	—			ワイヤロープ	141	作動具合	—		
	109	作動具合	—			ワイヤロープ	142	定格荷重での巻上げ能力およびブレーキ能力の確認	✓		
	110	作動具合	—			ワイヤロープ	143	定格荷重にて起伏シリンダの自然縮小なきこと	✓		
	111	作動具合	—			ワイヤロープ	144	定格荷重にてアウトリガシリンダの縮小なきこと	—		
	112	作動具合、油漏れ	✓			ワイヤロープ	145	ブーム全伸長で定格荷重をつり、ブームの縮小なきこと	✓		
	113	取り付け・外観状態	✓			ワイヤロープ	146	定格荷重にて旋回できること	✓		
	114	取り付け・外観状態	—			※ 1: 停止仕様に適用します					

事業者への要請等	
----------	--

補修等措置内容			
照合No.	補修箇所および不具合状況	補修年月日	補修の実施内容

備考	1.検査の結果、異常のないものは検査結果欄の「良」に、異常あるものは「不良」に「✓」を記入する。							補修等	交 換	修 理	調 整	締 付	清 掃	給 油	該 当 無
	2.検査結果、異常あるものは、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲むこと。														
	3.検査内容の項目に*印があるものは、関連機能が正常であれば検査を省略する事ができる。省略した場合、*印を○で囲むこと。														
	4.検査の結果、補修等を実施した場合、補修内容欄に右の記号に従い記入する。 又、補修内容の詳細説明を要するものは、補修内容欄に記載すること。														
	5.道路運送車両法（昭和26年法律第185号）の適用を受ける機械は、荷役装置または作業装置以外（車両部）の部分について実施し、その点検を行ったことが記録などにより確認されるものについては、当該装置部分（車両部）に関わる自主検査を省略して差し支えない。								×	△	A	T	C	L	—